

大学教職員職能開発FD
「TA制度の未来を考える～九州大学の実践例を参考に～」
(文部科学省教育関係共同利用拠点事業)

関係各位

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

このたび、下記のとおり、大学教職員職能開発FD「TA制度の未来を考える～九州大学の実践例を参考に～」を開催致しますのでご案内申し上げます。

【趣旨】

近年、ティーチング・アシスタント(TA)制度は、大学教育の中で大きな役割を占めるようになりました。過去、TAには、出欠管理や教材印刷など単純な業務ばかりを任せられることがあれば、逆に、授業や評価など、学生であるTAには負担が大きい業務が任せられるなど、業務の内容が不適切であることが少なくありませんでした。しかし最近では、TAが担当できる業務を明確に提示したうえ、授業担当教員の教育的配慮の下、TAに学部学生等に対するチュータリング、実験、演習等の教育補助業務を担当してもらうことで、大学教育の充実化が図られるようになってきました。さらに、TA活動を通して、TAを担当する学生自身に対しても、将来大学教員になるため、また、実社会における指導力のトレーニングの機会になるように図られるなど、TA活動への参加そのものが持つ教育効果にも注目が集まっています。

そうした中、九州大学では2019年度後期から新しいTA制度を開始しました。本FDでは、まず、九州大学のTA制度改革の内容、PFFP(Preparing future faculty program)やティーチングフェロー(TF)制度を紹介します。その後、アンケート結果や、TA活動に関わった教員、学生の双方の声をもとに改革の過程で明らかとなった課題や今後の展望について広く意見を交換するとともに情報を共有し、さらなるTA制度の発展を目指します。

【日時】 令和4年3月15日(火) 13:00～14:50

【会場】 Zoom ウェビナーにて開催

(アクセス先はお申し込みいただいた方に当日までにお知らせします)

【定員】50名(先着順)

【参加費】 無料

【対象】 大学教職員等

【参加申込】 九州大学FDポータルよりお申し込みください(3月14日(月)正午〆切)

https://ueii.kyushu-u.ac.jp/fdp/t_fd_events/edit/186

【プログラム内容】

- 1 FDの概要説明
- 2 開会挨拶
谷口説男(次世代型大学教育拠点長/基幹教育院長)
- 3 講演1 九大のTA制度について ～概要説明～
野瀬 健(基幹教育院/教育改革推進本部)
- 4 講演2 九大のPFFPとTF
長沼祥太郎(教育改革推進本部)
- 5 講演3 新制度の実施報告(アンケート結果をもとに)
鄭 漢模(教育改革推進本部)
- 6 教員と学生の声
花田和明 教授(九州大学大学院総合理工学府) &
岳 其霖 さん(九州大学大学院総合理工学府・学振特別研究員)
田中真理 教授(九州大学基幹教育院) &
脇浜 幸則さん(九州大学大学院人間環境学府)
- 7 休憩
- 8 質疑応答・総合討論
- 9 閉会の挨拶
野瀬 健(基幹教育院/教育改革推進本部)

【参加者へのお願い】

- ・ 当日は、有線 LAN、無線 LAN など安定したインターネット環境下で、それらに接続できる PC またはモバイルデバイス(スマホ、タブレット)をご準備の上ご受講下さい。
- ・ 本セミナーの録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロードおよびセミナー資料等の無断転用や受講用 URL の無断転載はご遠慮ください。なお、主催者が記録用に録画・録音を行う場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
- ・ 営業もしくは営利を目的とする行為は禁止します。

【実施主体】

主催：九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

共催：九州大学 教育改革推進本部

【問い合わせ先】

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

E-mail: kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp(★を@に置き換えて下さい。)

(タイトルに【3/15TA】と記載して頂けると幸いです。)

* 平成28年7月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。

次世代型大学教育開発センター ウェブサイト：<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/>

以上